

参加費
無料

第4回聖徳大学看護学研究所主催講演会

日本人の体格に合わせた 最先端の心臓治療

内容

心臓病のうち、冠動脈疾患(狭心症や心筋梗塞など)に対する低侵襲カテーテル治療は、デバイス(治療に使う道具)の進化や術者の技術・知識の向上によりほぼ成熟しました。

最近では、構造的な心疾患(Structural Heart Disease: SHD)、つまり弁膜症、先天性心疾患、心筋症など、冠動脈以外の器質的な心臓病に対する新しいカテーテル治療が話題となっています。

今回、世界最先端の心臓治療を行っている新東京病院の長沼亨先生をお招きし、最先端の心臓治療法をご紹介します。

長沼先生は、イタリア、ミラノの心臓治療の世界的権威であるアントニオ・コロンボ医師の下に留学して多くのことを学ばれ、欧米人と比較して体格の小さい日本の患者さんにより適した手法を考案したり、スタッフを教育しています。

当日は、心臓治療で使用している本物のカテーテル器具を会場にご持参いただきます。実際に触って動かしてみてください。

講師



長沼 亨

(医療法人社団誠馨会
新東京病院心臓内科部長)

プロフィール

山口大学 平成 16 年卒業

専門領域

循環器一般、構造的な心疾患(弁膜症、TAVI、心房中隔欠損閉鎖など)

認定・資格

日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会専門医、日本脈管学会 専門医、日本心血管インターベンション治療学会 専門医、日本周術期経食道心エコー委員会 認定医、槽込み型除細動器(ICD)/ペーシングによる心不全治療(CRT)研修修了

経皮的心房中隔欠損閉鎖術 資格認定

Edwards社SAPIEN弁を用いた経大動脈アプローチによるTAVIプロクター(指導医)

Medtronic社CoreValve/Evolut-R弁を用いたTAVIプロクター(指導医)

Edwards社、海外(アジア、太平洋地域)TAVIプロクター(指導医)

日時

平成31年1月26日(土)
10:30~12:00

会場

聖徳大学1号館1219教室
千葉県松戸市岩瀬550
JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩5分

定員

200名(事前申込不要)

後援

松戸市、松戸市教育委員会、我孫子市、市川市教育委員会、柏市教育委員会、取手市教育委員会

協力

聖徳大学大学院看護学研究所、聖徳大学看護学部

お問い合わせ

聖徳大学看護学研究所(知財戦略課)

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

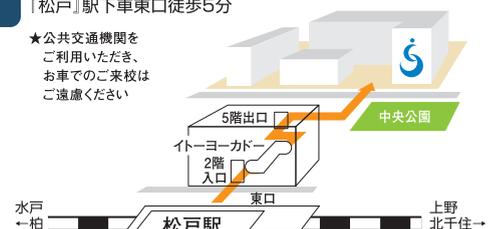
電話:047-365-1111(大代表)

<http://www.seitoku.ac.jp/chizai/event/>

アクセス

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線
「松戸」駅下車東口徒歩5分

★公共交通機関をご利用いただき、お車でのご来校はご遠慮ください



イトーヨーカドー内エスカレーターを利用できます。
閉店時は正面の通路階段をご利用ください。